

ZENetic Computer

コンピュータによる山水禅
インターラクティブ・インスタレーション



展示日程

平成16年 5月10日(月)～6月6日(日)

高台寺 北書院 入場料：拝観料のみ

関連講座

平成16年 5月13日(木)

18:30～20:00

松岡正剛 ソロトーク
「電子と山水」

平成16年 5月28日(金)

18:30～20:00

対談 太田省吾×土佐尚子
「劇的なるものとデジタルストーリー」

両日共に開場は18:00から。

高台寺 方丈 受講料2,000円、予約制、定員200名

主催：ゼネティックコンピュータ@高台寺委員会

共催：高台寺

企画・構成：土佐尚子、松岡正剛

音楽：近藤等則

制作：ミホプロジェクト

協力：フランステレコムR&D、MIT-Japan プログラム、

科学技術振興機構さきがけ21、七彩、松岡正剛事務所、moriyu gallery

高台寺は、女性の方の活躍を応援しています。

写真：MIT Museumでの展示風景

お申込・お問い合わせ

ミホプロジェクト
tel. 075-212-4456 fax. 075-253-2252
e-mail yu-an1@mbox.kyoto-inet.or.jp

ZENetic Computer

ゼネティックコンピュータ

コンピュータによる山水禅
インターラクティブ・インスタレーション

ACM SIGGRAPH2004 Emerging technology 選出作品

これまでほとんどコンピューティングの対象となってこなかった東洋思想のイメージ、仏教的なイメージ、日本の伝統文化的なイメージ、これらを呼び起こす山水画のイメージや俳諧・着物がもたらすイメージなどを取り入れ、そこに禅林文化が時をかけて工夫しつづけてきたコミュニケーションの方法を投影させ、ユーザーが入っていく世界をふだんは体验しにくい東洋的な山水世界にした。そのことによって日常意識からの飛躍を可能にする。

そこには、自己意識が問われるような物語が待っている。しかし、その物語の構造はあきらかにされず、つねに断片的な物語の場面が提供される。ユーザーは禅問答や俳句などとの出会いによってつねに唐突に自己意識の所在を確認させられる。しかし、どこにも“正解”はない。ユーザーにはあいまいな因果関係に対する疑問が残される。

(松岡正剛)

平成16年 5月13日(木)

18:30～20:00

松岡正剛 ソロトーク「電子と山水」

平成16年 5月28日(金)

18:30～20:00

対談 太田省吾×土佐尚子「劇的なるものとデジタルストーリー」

両日共に開場は18:00から。 場所：高台寺 方丈 受講料2,000円、予約制、定員200名



松岡正剛（編集工学研究所所長／帝塚山学院大学教授）

1944年京都市生まれ。二十代で創刊した総合雑誌『遊』で、アート・思想・メディア界に多大な影響を与えた。現在、情報文化および日本文化において独自の視点による研究・著作を発表する一方、編集工学を応用したマルチメディア開発を推進している。著書は『フランチャイル』『知の編集工学』『イメージとマネージ』『情報の歴史を読む』『二十世紀の忘れもの』『ボランタリー経済の誕生』『知の編集術』『日本流』『日本数寄』『山水思想』『遊學』ほか多数。



近藤等則（ジャズトランペッター／プロデューサー）

本場ヨーロッパ、アメリカのジャズシーンで高い評価を得ている孤高のトランペッター。日本においても映画、CM等への音楽提供、出演など多数。2000年「Mt. Fuji Aid 2000」、2001年「ダライ・ラマ14世提唱・世界聖なる音楽祭・広島2001」をプロデュース。他に、ライフワークとする「地球を吹く」シリーズ（NHK）等。現在は「FREE ELECTRO」「CHARGED(w/ビル・ラズウェル)」等のユニットでも活動中。



太田省吾（演出家／京都造形芸術大学教授）

1970年より転形劇場主宰。『小町風伝』（第22回岸田國士戯曲賞受賞）『水の駅』『地の駅』『↑(やじるし)』などの作品を発表。国内のみならず、ヨーロッパ、アメリカ、アジアの各国で広く活動を展開。1984年紀伊國屋演劇賞団体賞受賞。1988年に転形劇場を解散後は、藤沢市湘南台文化センター市民シアター芸術監督、近畿大学教授を歴任し、その間にも『風の駅』『更地』『砂の駅』などを国内外で上演。1993年にタシケント国際演劇祭グランプリ受賞。

土佐尚子（MITリサーチフェロー／アーティスト）

MIT Center for Advanced Visual Studies リサーチフェロー／（財）イメージ情報科学研究所エンタテイメントコンピューティングセンター京都研究所所長。感情、無意識、記憶の違いを反映させるコンピュータをテーマにカルチャラルコンピューティングの研究を行う。東京大学大学院工学系研究科電子情報工学専攻にて博士号修得。1999年IEEEマルチメディア国際会議'96最優秀論文賞。1997年ロレアル賞大賞受賞。2000年アルスエレクトロニカ：インターラクティブアート部門受賞。



お申込方法

ご希望の講座名・住所・氏名・お電話番号・メールアドレスを明記の上、下記メールアドレス宛までe-mailにてお申し込み下さい。

お申込・お問い合わせ

ミホプロジェクト tel. 075-212-4456 fax. 075-253-2252
e-mail yu-an1@mbox.kyoto-inet.or.jp

アクセス

- 阪急河原町から市バス207系統
東山安井停下車 東へ歩5分
- JR京都駅・近鉄京都駅から市バス206系統
(東山廻り) 東山安井停下車
- JR京都駅・近鉄京都駅からタクシーで15分

